

第9回東日本シニアボウリング選手権大会

開 催 要 項

主 催	公益財団法人全日本ボウリング協会							
後 援	公益財団法人山形県体育協会							
協 力	公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団							
主 管 運 営	山形県ボウリング連盟							
開 催 月 日	平成30年10月20日（土）～21日（日）							
会 場	山形ファミリーボウル（公競No. 106-32） 〒990-0821 山形市北町2-2-45 TEL023-684-1601							
競 技 種 目	シニア部門	男子・女子別 個人戦						
	グランドシニア部門	男子・女子別 個人戦						
年 齢 区 分	シニア部門	平成30年4月1日現在、満50歳から満64歳までの者						
	グランドシニア部門	平成30年4月1日現在、満65歳以上の者						
競 技 方 式	デュアルレーン方式（アメリカ方式）により実施する。							
競 技 方 法	各部門男・女とも予選9ゲームの競技を行い（3ゲーム毎にレーン移動）、その合計得点により、シニア部門男子21名、女子15名、グランドシニア部門男子15名、女子12名が決勝に進出する。 決勝ではさらに3ゲームの競技を行い、合計12ゲームの総得点により順位を決定する。							
※決勝の進出人数は、参加人数により変更することがある。								
ハ ン デ イ キ ャ ッ プ	シニア部門は、1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。							
	<table border="1"><tr><td>満年齢</td><td>50～59歳</td><td>60～64歳</td></tr><tr><td>H/D</td><td>0</td><td>5</td></tr></table>		満年齢	50～59歳	60～64歳	H/D	0	5
満年齢	50～59歳	60～64歳						
H/D	0	5						
グランドシニア部門は、1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。								
<table border="1"><tr><td>満年齢</td><td>65～69歳</td><td>70歳以上</td></tr><tr><td>H/D</td><td>0</td><td>5歳につき5点を加算する</td></tr></table>			満年齢	65～69歳	70歳以上	H/D	0	5歳につき5点を加算する
満年齢	65～69歳	70歳以上						
H/D	0	5歳につき5点を加算する						
年齢基準は、平成30年4月1日現在の満年齢とする。								
競 技 規 程	JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。							
同位の裁定	予選、決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。 但し決勝において1位と2位が同点の場合、9・10フレームの決定戦を決着がつくまで行い、順位を決定する。							
参 加 資 格	平成30年度JBC登録会員（個人会員、実業団会員）で東日本地区に所属する満50歳以上（平成30年4月1日現在）の選手で、各加盟団体より選出された者に限る。							
参 加 割 当	JBC競技委員会が各連盟に割り当てる。（別紙参照）							

褒賞	<ol style="list-style-type: none"> 1) 優勝～第6位(各部門 男・女別) 2) ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞(各部門 男・女別) <p>※すべてスクラッチとし、予選のみを対象とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3) 最高年齢者特別表彰(男・女各1名) 4) 参加賞 参加者全員に贈る。
施設使用料	1名 11,800円
申込方法	所定の申込用紙に必要事項を記入し、各団体で取りまとめ、費用を添えて申し込むこと。
申込締切	平成30年9月15日（土）厳守
申込先	<p>山形県ボウリング連盟事務局 　〒990-0821 山形県山形市北町2-2-45 山形ファミリー bowl内 　TEL ・FAX 023-681-0005 メール yamagata-bowl-fed@true.ocn.ne.jp</p>
送金先	別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は平成30年9月20日(木)厳守のこと。
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。 2) 参加選手は各自の責任で健康診断を受け、健康であることを証明された者が参加すること。また、「スポーツ安全保険」等に加入し、健康保険証を必ず持参すること。 3) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。 4) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだすべてのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。 5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。 　シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場に持ち込んだ場合、それまでの記録はすべて無効となる。 6) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。 7) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること 8) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。 9) 本大会は、日本アンチドーピング規程が適用される。